

男女共同参画と防災

全2回

もしも、邑南町で地震など災害が発生したらどうしますか？

4月9日には島根県西部を、6月18日には大阪を地震が襲いました。

災害・避難時にはどのような問題が起こり、また、どういった視点が必要なのか。

この機会に、男女共同参画の視点から防災を考えてみましょう。

第1回 7月31日(火) 19:00~21:00

○体験型ワーク

「HUG (避難所運営ゲーム) をやってみよう！」

進行：公益財団法人しまね女性センター職員

HUGは災害時、様々な事情を持つ人、出来事が訪れる避難所運営を模擬体験するゲームです。男女共同参画の視点をもって素早くかつ適切に対応することができるか、あなたも体験してみましょう！



第2回 8月29日(水) 19:00~21:00

○講義+ワーク

「男女共同参画の視点で考える

～防災・減災・復興～」

講師 あいかわ やすこ 相川 康子 さん

(特定非営利法人 NPO政策研究所専務理事)



「災害と男女共同参画」のテーマで、島根県自主防災組織リーダー研修をはじめ、全国250箇所以上で講演、研修を行う講師をお呼びします。専門家による講義でいざという時に備えましょう！

会場：田所公民館

参加費：無料

定員：30名程度

(住所：邑南町下田所282-1)

*どちらか1回の参加も受け付けます。

●申込方法●

裏面申込書に必要事項を記入して、邑南町役場町民課、各支所、各公民館に提出、または、電話で必要事項をお知らせください。

邑南町役場 町民課 電話 95-1114 IP 3006

瑞穂支所 窓口業務部 電話 83-1121 IP 5000

羽須美支所 窓口業務部 電話 87-0221 IP 6500

ハグ HUG (避難所運営ゲーム) とは・・・

HUGとは、H (hinanzyo: 避難所)、U (unnei: 運営)、G (game: ゲーム) の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難所を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられました。避難者の年齢や性別、それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。



*講師プロフィール

あいかわ やすこ
相川 康子 さん

神戸新聞社で約20年間、記者や解説委員を務め、阪神・淡路大震災の災害報道や防災・復興社説を多く執筆。退職後、3年間の神戸大学勤務を経て現職。「災害と男女共同参画」のテーマで、鳥根県自主防災組織リーダー研修をはじめ、全国で講演、研修を行い、2012年度は復興庁男女共同参画班上席政策調査官を務める。消防庁防災まちづくり大賞選定委員。防災士。

お問い合わせ 邑南町役場 町民課 電話 95-1114 IP 3006

切り取り線

男女共同参画と防災 申込書

平成30年 月 日

両日参加 ・ 第()回のみ参加 (いずれかに○をしてください。)

氏 名 _____ (年齢: _____ 代) _____ 地区名 _____

提出先: 邑南町役場 町民課・各支所・各公民館